

建物超寿命化支援企業の
株式会社シゲル・コーポレイションが
毎月発行する瓦版です

シゲルくん通信

NEO

★当社が協賛するBSNラジオ番組『石塚かおりのBrand new day』内にて
内容リフレッシュして、引き続き当社ラジオCMオンエア中! (毎週火曜日7:15~8:54内)

★BSN TV朝の情報・報道番組『THE TIME』内にて
当社お天気フィラーTVCM放映中! (毎週月曜日6時30分頃)

毎月掲載しておりました
ことだま千絵さんの
「ことだま」作品は、当社
ホームページにお引越し
しました。
新着情報で作品を掲載中♪

2024年度
全社員 行動スローガン

『みずから
考えよう』



2024年度の当社 全社員行動スローガンです!

今月のトピックス

- I . シゲル文英会主催
『多能工化推進 冬季技術研修会』開催
『多能工化推進 冬季技術研修会』開催
- II . 新潟市建築設計協同組合様
令和5年度『実務者講習会』にて説明

I . シゲル文英会主催 『多能工化推進 冬季技術研修会』開催

2月27日 県立新潟テクノスクールにて、シゲル文英会協力会社の皆様の多能工化推進を目的とした冬季技術研修会を開催し、協力会社12社 23名の皆様に御参加いただきました。当日は、コニシ株式会社 肥田様、化研マテリアル株式会社 佐藤様にご協力をいただき、今後、益々改修工事にて需要が見込まれる「外壁下地補修技術」についての内容を学びました。また、実技研修では弊社工事部課長の志田がデモンストレーションを担当させていただきました。

講師: コニシ株式会社 肥田 様



実技研修の様子

【建物超寿命化支援企業】

株式会社シゲル・コーポレイション社長の増村文武です。

まもなく4月、あっという間に春の到来ですね~
当社にとっては節目にあたる第60期の企業活動が、3月21日より
すでにスタートいたしました♪

4月は当社の行事も目白押しです。コロナ過が始まりしばらく実施
できなかった久しぶりの社員旅行、当社新年度経営計画発表会、
そして当社のゴルフコンペと行事が続きます。

新しい期もシゲルくん通信NEOはお客様とのご縁の橋渡しとなるべく、毎月1回引き続き楽しく有益な情報の発信に努めてまいります。当社としての新しいチャレンジもこの2024年度いろいろと実施し、ご紹介できたらと考えております。そして新年度も、お客様・社会に寄り添い貢献できる業務提案と技術研鑽を図っていく所存です。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

II . 新潟市建築設計協同組合様

令和5年度『実務者講習会』にて説明

新潟市建築設計協同組合様より御依頼をいただき、3月4日 新潟テルサにて実施の組合様主催の実務者講習会時に、

『外壁改修工法の選定手順について』のテーマで、当社より1時間半程度の時間枠の中で、御説明をさせて頂きました。当日は、当社社長の増村より、当社が建物長寿命化対策という観点で作成した「外壁改修推奨工法 選定表」に基づいて、特に今後需要が見込まれる推奨工法3種についての解説や施工事例を中心に説明をさせていただきました。

新潟市建築設計協同組合様 令和5年度『実務者講習会』		施工済物件について、震災後の追跡調査を行っています
テーマ	『外壁改修工法の選定手順について』	震神大震災の震害結果 東日本大震災の震害結果
説明者	株式会社シゲル・コーポレイション 増村文武	28



講習会の様子

荻昌弘さんを愛してやまない 俺ちゃん的シネマコラム

★今日はイラストじゃなくて写真★
『食べるのもったいない！
偶然出会えた魅力的なにんじん♪』

連載第71回 今月のテーマ 『 絶体絶命(戦場編) 』



自称、シゲル・コーポレイション内で一番の映画好き、増村文武です。

いよいよ春の到来、桜の時期ですね～✿ 桜がなぜほんの一瞬この時期だけ、テレパシーを持ったかのように一斉に咲き誇るのか、実はあまり深くも考えぬままこの歳まで生きてきましたが、先月号の冒頭写真にてご紹介したチコちゃんの本の中に、その答えは記されておりました[A] 現在日本各地で我々を楽しましてくれるソメイヨシノは、実は同じ個体同士では受粉による交配ができないこと、結果、最初はたった1本であった桜の中でも特に美しいソメイヨシノ種を、先人の代から枝先をせっせと接ぎ木し、同じ遺伝子を持つクローンとして国内では約100万本にせまるまでに増やしてきたという事実💡 私、植物にかなり疎いため、実は常識とも思えるこの事実を恥ずかしながら知りませんでした✿ びっくり！



★毎月掲載している
挿絵はこちらからも
どうぞ。

さて連載第71回目のテーマはしばり 『 絶体絶命(戦場編) 』

連載第62回目の『絶対絶命、あなたならどうする?』に続いての、今回は戦争映画に特化した第2弾です 孤立無援の中で生存率が限りなく低い極限のサバイバルを強いられるそれぞの主人公の運命やいかに⚡ 緊迫感に溢れる選りすぐりの3本をご紹介🎬

No.208 『ローン・サバイバー (2013年 アメリカ映画) 』

実話がベース、リアリティを追求した1本🎥 米軍の精鋭たちが集まる特殊部隊ネイビー・シールズ😊 マーク・ウォールヴァーグ演じる主人公のマーカス以下4名のシールズ隊員は、アフガニスタンの険しい山岳地帯に、タリバン幹部の極秘暗殺作戦のために先陣を切って派遣されます👉 相手に知れぬように徒步にて隠密行動をとり、ついに目標の人物を確認できる地点にまで到着した矢先、予期せず地元の山羊飼い達と接触 彼らを何とか拘束するも、どうするか悩むチーム 電波状態が悪く本部基地からの指示を仰げない中、タリバンに知られることを承知の上で山羊飼い達を解放、やむなく作戦の中止を決断しますが、ほどなくチームは100名超のタリバンに囲まれ、圧倒的に不利な交戦状態に陥ってしまいます… 最終的に敵陣の中で一人となり、極限状態に追い込まれるマーカスの運命やいかに🌟 近代の戦場を扱った作品としては、当コラム第61回目にてご紹介の『ブラックホーク・ダウൺ』に並び、ドキュメンタリー寄りな淡々としたリアリティ描写が秀逸な1本✨ 山岳地帯でのタリバンとの決死の攻防戦は、緊迫感と臨場感が半端ない⚡

No.209 『SISU シス 不死身の男 (2023年 フィンランド映画) 』

北欧フィンランド製の映画、それだけでなかなか貴重な1本🎥 第2次世界大戦中のフィンランドに実存した伝説のスナイパーをモチーフに描かれた、戦闘描写が容赦ないバイオレンスアクション👀 対戦末期、ソ連に侵攻され、ナチスドイツにも国土を焦土化されたフィンランド 家族を失い行先もままならない主人公の老兵コルビは、ラップランドという土地で運よく金塊を掘り当てますが、その後ナチスの戦車隊に遭遇し、命と金塊を狙われることに😱 コルビは馬とツルハシ1本しか持ち合わせていない中で、多勢に無勢と思われる状況でナチス隊に殺されかけますが、怒りが最高潮に達した時、彼は様々な方法を駆使しながら執拗に追ってくる敵を逆に血祭りにあげていくのでした🔥 実は彼は、敵を殺害した数ではNO.1と言われる、フィンランドでは伝説的な元特殊部隊の兵士だったのでした… 戦場版ダイ・ハードと呼べるほど、エンディングに向かって加速度的にハリウッド顔負けのド派手で痛い展開が続きます👉 当コラム連載第48回目テーマ『能ある鷹は爪を隠す』にてご紹介の『Mr.ノーバディ』、『ドント・ブリーズ』両主人公に負けず劣らずな中高年最強キャラに目が釘付け👀

No.210 『ALONE/アローン (2016年 アメリカ・スペイン・イタリア合作映画) 』

地雷を踏んで一步たりとも身動きができなくなってしまった若き兵士の、極限状況下での様々な試練を描くシチュエーションストーリー⚡ 北アフリカで任務に就いていた主人公の米軍海兵隊の隊員、マイク 同僚のトミーと共に、砂漠地帯でテロリストのリーダー暗殺の任務を命じられますが、任務は失敗❌ 敵の攻撃を受け2人が逃れた一帯には、無数の地雷が埋まっていたのでした😱 トミーの進言で地雷原の中を進むことにした2人でしたが、間もなくトミーは地雷を踏んで吹き飛ばされてしまいます 両足が吹き飛んで瀕死の状態のトミーに続き、マイクも左足で地雷を踏んでしまい、身動きがとれない状態に💦 やがてトミーは自身の状況に悲観して拳銃で自殺 なんとか気持ちを落ち着かせるマイクでしたが、作戦本部との連絡に成功し救援要請をするも、救助の見込みは丸2日以上後と告げられ、砂漠という過酷な環境下の中で、身動きひとつできぬまま、狼の襲撃や砂嵐、飲み水の枯渇など、様々な試練に見舞われます やがて意識が遠のき、過去に因縁を持つ様々な人の幻影を見るように… しかし一步でも動いたら死ぬって、想像を絶します😱 一步前に進んで楽になれと、主人公に諭す幻影のアドバイスは、果たして正なのか誤なのか… ここが本作のポイントです💡

もし御興味が沸いてきましたら、皆様もぜひ一度御鑑賞を (^_-)-☆

